

高知憲法速報

№119 2007. 6. 29
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

国会会期延長 数の力で国会運営強行

政府与党は23日閉会予定であった国会の12日間延長を決め、7月22日に予定されていた参議院議員選挙の投票日も29日にずれました。参議院選挙がある年の通常国会が会期末直前に延長されることは極めて異例のことです。安倍内閣は昨年以來、相次ぐ強行採決で重要法案を次々と成立させてきました。夏休みや夏の行事に影響があることを承知の上で行った今回の会期延長は、与党の「数の横暴」とも言えるものです。

年金に対する不安、相次ぐ庶民大増税、格差と貧困の拡大、自衛隊情報保全隊の国民監視活動の問題など、安倍内閣の政治に大きな怒りが広がっています。参議院選挙で憲法を守る勢力の前進を実現しなければなりません。

資料 各党の参議院選挙公約－憲法関連－

○自民党

次期国会から衆参両院に設置される「憲法審査会」の議論を主導しつつ、平成22年の国会において憲法改正案の発議をめざし国民投票による承認を得るべく新憲法制定推進の国民運動を展開する。

○公明党

次期国会で衆参両院に設置される憲法審査会での議論を深め、国民的な議論を喚起する。憲法審査会での3年間の議論を踏まえ、3年後を目途に加憲案をまとめることを目指す。

○民主党（重点政策50の枠外囲みで）

現行憲法に足らざる点があれば補い、改める。2005年秋にまとめた「憲法提言」を元に国民の皆さんとの自由闊達な憲法論議を各地で行い、慎重かつ積極的に検討していきます。

○日本共産党

日本を海外で戦争する国につくりかえる憲法改悪に反対します。憲法9条を守るため、思想信条、党派の違いを超えた共同を発展させるために奮闘します。「集団的自衛権は憲法上行使できない」としてきたこれまでの政府の憲法解釈を変える動きに反対します。基本的人権や民主主義、男女平等など現行憲法のすべての条項を守るため、全力をあげます。

○社民党

戦争を放棄し、非軍事の世界を目指します。9条

署名集約状況 6/29現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	14,055
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,502
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		3,844
小計		64,403
母連		11,449
うち重複集約（報告）分		9,269
有権者過半数目標／到達合計	331,000	66,583
こうち九条の会街頭署名		5,036

改憲を絶対に許しません。国民投票法案の施行の凍結を求めるとともに、憲法審査会を監視していきます。集団的自衛権の行使に関する憲法解釈の変更には反対します。

街頭宣伝署名活動について

6・2 九条の会 3名38筆

6・16 九条の会 3名45筆

6・29 憲法会議 3名55筆

最近参加者が少なく苦勞しています。ぜひ多くの参加をお願いします。次の予定

九条の会 7・7(土) 7・21(土) 13:30から

憲法会議 7・9(月) 7・19(木) 17:15から